

# 車をぶしたキツネ

これは美方郡香美町小代区で伝えられている昔話です。

美方郡小代区石寺の浜田じいさんが、魚売りをしていた頃のお話。

じいさんはいつも、肩引き車をひきながら、香住まで44キロの道のりを魚を仕入れに通っていました。帰り道は車が重く、登り坂も多いので、とっぷりと日が暮れてしまいます。キツネがじいさんの魚を狙うのは、いつもそんな時。

キツネはよく孫娘に化け、「じいちゃん！遅いから迎えにきましたえ。私が押すから車をひっぱってえな」と話しかけてきました。じいさんはキツネだとわかってるので「よく、きてくれた！」といいながらも、魚の入った箱の縄を縛り直します。

キツネは、なんとか箱を開けさせようと、「じいちゃん！仕入れた魚は何？」「どれほど新しいか調べてみましょうな」と話しかけます。じい



さんが聞こえないふりをして、煙草を吸い出すと、煙草が嫌いなキツネは消えてしまいます。しかし、煙草を吸い終わってじいさんが歩き出すと、再び

キツネは車を押しつけてきます。

途中の村まで来ると、家の灯りが嫌いなキツネは、またいなくなります。車が重くなったり、軽くなったりするので、じいさんは、キツネがいるのかいないのか、よくわかります。

ようやく家の近くまで帰ってくると、じいさんは魚の箱を開け、「長い間ごころうさんだったな」と言つて魚を1匹投げやりします。すると…

「コォーン！」

キツネは、孫娘に化けていたことも忘れ、うれしそうに魚をくわえて帰っていったのだそうです。

## 道路整備の中期計画作成に向けてのアンケートにご協力下さい。

道路整備の中期計画作成に向けてのアンケートにご協力下さい。今後の道路整備の姿を示す中期計画を作成するため、国土交通省では、今後の道路政策についてアンケート調査を実施しています。詳しくは、ホームページ (<http://www.douro-keikaku.jp/>)、又は電話 (03-5253-8111(内線37384))までお問い合わせ下さい。

## 7月は「河川愛護月間」

～水辺にやすらぎ心にゆとり～  
河川愛護の思想の普及のために、水とのふれあい体験イベントや幼稚園での紙芝居など様々な啓発活動を行っています。



円山川イメージキャラクター「ぶるん」



幼稚園での紙芝居の様子

国土交通省 豊岡河川国道事務所 TEL 0796-22-3126(代表)  
国土交通省ではインターネット・携帯電話で円山川の情報(雨量・水位など)、及び一般国道9号の道路情報を提供しています。是非、ご利用ください。

●インターネット版 <http://www/klr.mlit.go.jp/toyodok/>  
●携帯電話版 <http://maruyama9-bosai.go.jp/>  
※携帯電話版は右記のQRコードからもアクセスできます。





前田 華汀 (まえだ \*かてい)



【PROFILE】

養父市大屋町出身。本名 前田華子。地元の高校を卒業後、平成2年文化勲章を受賞した書家・故 金子 鷗亭氏に師事し、4年間、東京目白にて内弟子生活を送る。毎日書道展にて初出品・初入選など、入選や入賞を重ね、帰郷。書道教室を開講するかわら、「うちげえのアートおおや」に参加するなど、個展・グループ展にて全国を回っている。作品は漢字・現代書など、生活にとけこんだものを目指している。自分の作った詩を書き続けながら、自分の作品を見て、気持ちが和やかになってもらえたら最高と話す。現在、豊岡アイティ3F (毎週月曜・17～20時)、福知山市篠尾新町で書道教室を開講、また八鹿高等学校大屋校書道講師を務める。

◇『うちげえのアートおおや』6/16(土)～6/24(日)

\*ふるさと交流の家「いろり」他(養父市大屋町大杉地区)

\*10～18時(会期中は無休)。

\*10名の作家たち(書、木彫、木工、陶芸、絵画)によるコラボレート

但	◇	馬	◇	の
◇	芸	術	家	2